

宮崎県社会教育委員連絡協議会 会報 [第12号]

平成23年11月発行

平成23年度全国社会教育研究大会京都大会と九州ブロック社会教育研究大会沖縄大会が行われました。

本号では、両大会の報告と来年度の九州ブロック宮崎大会概要をお知らせします。

本県から県社会教育委員であります 五ヶ瀬町 杉田 英治 氏と 串間市 鈴木 佳子 氏が、それぞれ全国大会と九州大会で発表されました。

第53回全国社会教育研究大会京都大会 報告

- 1 期 日 平成23年9月21日(水)～22日(木)
- 2 場 所 【全体会】京都会館 【分科会】宇治市文化センター他
- 3 全体会 ① アトラクション
語りと邦楽のコラボ「ひとりものがたり」
② 開会行事 主催者挨拶 来賓祝辞 他
③ 社団法人全国社会教育委員連合表彰



川南町の 久米 政治(くめ まさはる)氏が、表彰されました。

おめでとうございます。12/14に開催する県大会にて表彰の伝達をさせていただきます。

【久米氏の功績】 久米氏は、西都児湯地区社会教育委員連絡協議会役員、川南町社会教育委員として永年にわたり、本県の社会教育の充実・発展のためにご尽力されました。特に、口蹄疫からの復興に向けた地域の取組に関する提言や実践活動を展開され、その功績により、今回表彰されました。

- ④ 基調講演 鷲田 清一 氏(前 大阪大学総長、哲学者)
「度重なる震災からわたしたちが学ぶべきこと」
- ⑤ シンポジウム「震災を受けて、社会教育は何ができるか」

4 分科会 第2分科会「地域を育てる」

発表者 NPO法人五ヶ瀬自然学校 理事長 杉田 英治 氏

「地域住民による主体的な地域づくり活動を支援する“五ヶ瀬自然学校”の取組

【発表の概要】

杉田氏には、NPO法人五ヶ瀬自然学校で行われている取組を中心に「住民による地域づくり」に関する発表を行っていただきました。特に、子どもたちへの五ヶ瀬の自然を生かした体験活動の提供や「五ヶ瀬米のブランド化」による地域づくりなどの様々な活動の紹介をしていただきました。



【力強く発表する杉田氏】

5 その他

全国社会教育委員連合が、一般社団法人化されました。

全国研究大会に先立ち、理事による全国社会教育委員連合理事会・総会が行われ、大橋会長から、連合が一般社団法人の認可を得るまでの経緯が説明され、了承されました。

また、次年度以降に開催される全国大会の開催地(案)が示されました。

平成24年度 山梨県 甲府市総合体育館他 平成25年度 三重県 (関東甲信越地区)

平成26年度 中国四国地区(開催県は未定) 平成27年度 九州地区(開催県は未定)

第41回九州ブロック社会教育研究大会沖縄大会 報告

1 期 日 平成23年11月10日(木)～11日(金)

2 場 所 【全体会】那覇市民会館
【分科会】沖縄県青年会館他

本県から27名が
参加しました。

3 分科会 ①地域における家庭教育支援
(1日目) ②青少年の健全育成
③社会教育委員の役割
④地域住民の社会参加支援



第3分科会「社会教育委員の役割」 発表者 鈴木 佳子 氏
「地域づくりと社会教育委員の役割」

【発表の概要】

鈴木氏は、串間市立有明小学校の学校支援コーディネーターのご経験をもとに、学習支援や学校行事、読み聞かせ活動の支援など、学校支援に関する取組から、今後の社会教育委員の役割を具体的に発表いただきました。発表後の協議も活発に行われました。



【質問に答える鈴木氏】

4 全体会 ①アトラクション
(2日目) ②開会行事 主催者挨拶 来賓祝辞 他
③記念講演 テーマ「共同体の現在と可能性」 — 沖縄県の共同売店から考える —
講 師 宮城 能彦 氏 (沖縄大学人文学部教授)

5 閉会行事



次年度(平成24年度)の九州ブロック社会教育研究大会は、宮崎県で開催されることが、沖縄大会に先立って開催されました理事会で正式に決定いたしました。

閉会行事では、開催県を代表して本県社会教育委員連絡協議会の森山 喜代香 会長が、宮崎大会での再会をお願いし、沖縄大会は、幕を閉じました。

6 その他

平成24年度(来年度)の大会は、本県宮崎市で開催されます。

平成24年11月1日(木)～11月2日(金)に開催しますので、是非今の内に、予定に入れていただき、たくさんの皆様の参加をお願い申し上げます。

詳細は、右ページの開催要項をごらんください。



沖縄大会を盛り上げた
地元の高校生による
郷土芸能のアトラクション

来年度の大会のお知らせです。内容の詳細については、変更の可能性はあります。

**平成24年度第42回
九州ブロック社会教育研究大会 宮崎大会 開催要項(案)**

1 趣 旨

平成23年3月の東日本大震災により我が国は未曾有の被害を受けた。また、九州各地においてもこれまで、度々台風や豪雨、噴火などの災害に見舞われている。

このような状況の中、社会教育の喫緊の課題は、「地域住民のかたい絆による、助け合う力の醸成」であることが明らかになってきた。

そこで、本宮崎大会では、九州各県における「かたい絆による社会教育」の現状や課題をもとに今後の社会教育について大いに語り、方策を考える場とする。

**2 研究テーマ 「語っちみろや やっちみろや かたい絆だ！ 社会教育」
～今、社会教育に求められているもの～**

3 主 催(予定)

九州ブロック社会教育委員連絡協議会、宮崎県社会教育委員連絡協議会
社団法人全国社会教育委員連合、宮崎県教育委員会、宮崎市教育委員会

4 期 日 平成24年11月1日(木)～11月2日(金)

5 会 場

第1日目(11月1日 13:30～)

全 体 会 メディキット県民文化センター 演劇ホール(13:30～16:30)

名 刺 交 換 会 メディキット県民文化センター 光のプラザ(17:00～18:30)

※ 新企画です。

第2日目(11月2日 9:20～12:30)

分科会 ①地域の連携・協働 メディキット県民文化センター イベントホール

②青少年の健全育成 JA・AZMホール

③社会教育委員の役割 宮崎市民プラザ オルブライトホール

④安全・安心な地域づくり メディキット県民文化センター 演劇ホール

6 参加者 (県内外計800名予定)

九州各県・各市町村社会教育委員及び各市町村社会教育委員、生涯学習・社会教育関係職員
学校教育関係職員、公民館関係者、社会教育関係団体関係者他

7 大会参加費

1名につき3,000円(資料代含む)

※ 名刺交換会：参加費2,000円
(軽食、飲み物付き)



たくさんの参加を
お待ちしております。
今のうちに予定にいれ
ておいてくださいね。

平成23年度 宮崎県社会教育委員研究大会・宮崎県公民館経営セミナー
開 催 要 項

- 1 主 旨 市町村の社会教育委員、自治・公立公民館関係者等の社会教育関係者が一堂に会し、各市町村における社会教育に関する課題等について相互に情報を交換するとともに、新しい時代に対応するための研修を行い、社会教育の充実・振興に資する。
- 2 主 催 宮崎県社会教育委員連絡協議会 宮崎県公民館連合会 宮崎県教育委員会
- 3 日 時 平成23年12月14日（水）13時から15時50分まで
- 4 会 場 川南町文化ホール（川南町大字平田2386-3 TEL0983-27-7111）
- 5 参加者 県及び市町村の社会教育委員、自治・公立公民館関係者
市町村教育委員会社会教育関係職員 等

6 日 程

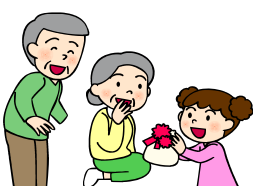
12:30	13:00	13:15	13:45	14:05	14:25	14:35	15:35	15:45	15:50
	受	開	表	発	発	休	講	質	閉
	付	会	紹	表	表	息	話	疑	会
		行	介	①	②				
		事							

7 内 容

- (1) 開会行事 ○ あいさつ 宮崎県教育委員会教育長 宮崎県公民館連合会会長
- (2) 表彰・紹介 ○ 表 彰 宮崎県社会教育功労者表彰 宮崎県社会教育優良団体表彰
宮崎県地域文化功労者教育長表彰 全国社会教育委員連合表彰
- (3) 発表① 「口蹄疫からの復興」 川南町 農林水産課 押川 義光 課長
- (4) 発表② 「被災地における公民館の役割」 宮崎県長寿介護課 稲森 健介 主任主事
- (5) 講 話 「津波は、人ごとではない」 宮崎大学工学部 原田 隆典 教授
- (6) 閉会行事 ○ あいさつ 宮崎県社会教育委員連絡協議会会長

8 申込み

- 参加申込書（市町村教育委員会にあります）をFAXにて事務局（0985-26-7245）にご送信ください。



本会報 発行責任者：宮崎県社会教育委員連絡協議会事務局
住 所：〒880-8502 宮崎市橘通東1丁目9番10号
TEL：0985-26-7245 FAX：0985-26-7342
E-mail：nagao-takehiko@pref.miyazaki.lg.jp（書記：長尾）

